

木馬会会報(第3号)

* 安田記念特集 *

～木馬たちの予走(安田記念、武蔵野S等編)～

予走者 覆面デスラー

安田記念

◎…ノースフライト ○…サイエダティ ▲…フジヤマケンザン

×…スキーパラダイス

◎-○ 35% ◎-▲ 20% ○-▲ 15% ◎-× 10% 単勝◎ 20%

…予想者の屁理屈…

本命はNフライト。展開的に優位。単も狙える！対抗は外国馬で最も距離適性のあるサイエダティ。穴でFケンザンの残り目も。Sパラダイスは1400ベストで押さえまで。Sバクシンオーは展開不利。Dストリート、ザイートンは距離長く、Wパートナーズは格下のため消し。

オークス1週前予走

オークスは混戦が予想されるが、東京コース適性や、2400mの距離からも次の馬に絞って良いだろう。ツルマルガール、オンワードノーブル、マイネマジック、ゴールドデンジャック、チョウカイキャロル、アグネスパレード、ハシノホホエミ、サンパデオルフェ。すでに8頭立ての競馬になっているぞ。桜花賞の走りを信用したら偉い目に遭うこと必至。

予想者 TP

安田記念

…予想者の屁理屈…

短距離では圧倒的に外国馬のほうが強いはず。それは前走すべての馬が休み明けの長距離輸送後であったにも拘らず、1～4着を占めたことでも歴然。日本馬で相手になるのはノースフライトとサクラバクシンオーだけだが、外国馬5頭、どれがきてもおかしくない上にこの2頭を残しておくことはできない。外国馬5頭のボックス10点買いで十分。過去のジャパンカップ同様、外国馬の場合、距離経験がないとか格下というのは減点材料にはならない。(実際前走では全くの格下と扱われていたダーボンでさえ1秒差の8着に駆けている。ウイニングパートナーズはそれより強いはず。)面白いのはスキーパラダイスが断然の1番人気になったとき。確かに前走は楽勝だが、あれで追って伸びるというものでもないだろう。上記7頭のどれかを消すにはリスクを伴うし、またどれを軸にすれば絶対といえるわけでもないで、大きく金額は張れないレース。外国馬どうしの組み合わせで10倍を切るのが3点以上あったら私は買わない。

オークス1週前予走

ローブモンタントの引退でがぜんわからなくなってきた。ミーハーといわれようが、オグリローマンが一歩リードしているのは間違いない。しかし私はこれぞという穴馬を見つけている。フフフそれは…来週号を待て！

予想者 ラッキー桑島

安田記念

…予想者の屁理屈…

ラッキー桑島の自信なし！

前走京王杯でバールを脱いだスキーPだがマイルは3.4.0.0、重も得意でヤネが豊とくれば軸はかたい。相手は格からいってサイエダティが筆頭だが、極端に馬場が悪化すればDストリート(マイルは未経験)が浮上する。ザイートンは血(ダンチヒ×ハビタット)とヤネが魅力だが押さえまで。日本馬ではマイルが得意で体調アップ、荒れた東京、雨で時計がかれば先行流れ込みのアルプスアモンにだまされるのも悪くない。

今週の公式 サクラの人気馬×小島×雨=基参り

予想者 A

安田記念

◎…スキーパラダイス △…サイエダティ △…ドルフィンストリート

…予想者の屁理屈…

良馬場の東京マイル戦なら紛れは少ないだけに問題は天候。荒れた馬場にさらにどれだけの雨が降るかで2着は混戦になるかもしれないが、◎の1着は動かせない。1600m 7戦3勝2着4回、重馬場でも6戦2勝2着3回3着1回。前走も鞭を一発もいれることなく大楽勝。負けるとすれば牝馬特有のフケか。2着は2頭の争いとするが、良ならサイエダティ、重ならドルフィンストリートか。

武蔵野S

◎…スタビライザー ○…エルジェネシス ▲…システィーナ

△…ミスタートウジン

…予想者の屁理屈…

ハンデ戦で難解だが中心視はスタビライザー。帝王賞のレースから今の力のいる東京ダートは大歓迎。好位からの抜け出しを期待。対抗にはエルジェネシス、システィーナの先行陣を挙げる。力のいる馬場で差し一手では届かないとみる。ダートに変わってのミスタートウジンもこのメンバーなら怖い。

予想者 B

安田記念

…予想者の屁理屈…

安田記念は国際招待レースとして2回目を迎えるが、外国馬の参戦というよりはむしろ荒れる重賞としてすっかり定着してきた感がある。

今回もサクラバクシンオーが恐らく人気になるだろうが過信は禁物。なにしろ府中ではデビュー間もない頃に一度連対したきりであり、1600mの通算成績は(0111)。屋根も人気に弱い小島。信頼するにはとてもとても。

はっきり断言しましょう。今回の安田記念も去年、一昨年同様荒れます。荒れる主役の一番手はノースフライト。ノースフライト地震は4、5番人気のはず。ここからさらに人気薄

のホッカイセレス、トーフダーリンへ。

もし、そこそこ堅く収まるのならスキーパラダイス、ザイーテンの外車2頭。京王杯では持ったままの逃げきりを見せたスキーパラダイス、屋根も豊でさらに強化。万全の構え。ザイーテンの京王杯2着は多分に名手岡部の手綱捌きに寄るところが大きいですが、展開次第では再度末脚爆発があっても不思議じゃない。

(結論)

今回は人気でもサクラバクシンオーはおやすみ。ノースフライトを軸に上記4頭に流せばまず大丈夫。

ついに

“木馬会で一口馬主になろう”

企画が動き出した！ 購入は今年暮れか？

現在各馬主クラブ(ラフィアン、ユーワ、エブソム、キャロット、クローバー、ユニオン、荻伏、友駿)の資料を回覧しております。(近いうちに大樹も取り寄せる予定)会員の皆様にしていただきたいことは、資料の馬たちの種牡馬、母系、顔付き、体系などを吟味していただき、これは走りそうだった馬に自分の印を押すことです。実は、この資料は去年取り寄せたもので、早ければ今年6月の札幌開催でデビューする馬たちです。つまり、実際に写真の馬たちが走り始めて、誰が一番馬を見る目があるのか、どういう馬が走るのかを調べるのが目的です。そして秋頃募集し始める来年デビューの2歳馬の資料を見て、木馬会で買う馬を決定しようというプランです。以上のような趣旨なので、馬の値段にこだわる必要はありません。皆さん真剣に、走りそうな馬を見抜いてください。

さていよいよ春競馬も佳境に入ってきました。オークス、ダービーではおもいっきり屁理屈を書いてください。原稿は木曜日締切りです。開業・森田か、広報・山本に渡してください。それと付録の宝塚記念のファン投票も書いて送みましょう。(ちなみにムッシュシエクル、ナリタタイシンは回避)

一次号予告ー

オークス予走、ダービー一週前予走